

校名の由来

本校は、多様化が進む時代に柔軟に対応し、社会に積極的に参加する責任と良識のある人材の育成、そして学校・家庭・地域と連携を図りながら、生徒の将来へ向けた進路へ踏み出すための環境づくりに努めています。二十四節気の一つに「啓蟄」(けいちつ)があります。これは大地が暖まり、花が咲くころ、冬眠していた動物や虫たちが春の暖かい晴れた空のもとへ這い出してくるころのことです。そんな春の光景のように高校生活のなかで、一人ひとりが「夢」や「希望」を見つけ、新しい一歩を踏み出してほしいという願いが校名には込められています。

校 訓 **F I N E** 一人ひとりが、晴れやかな未来を切り啓^{ひら}くために

Fa i t h 社会の中で仲間を信頼し、信頼される

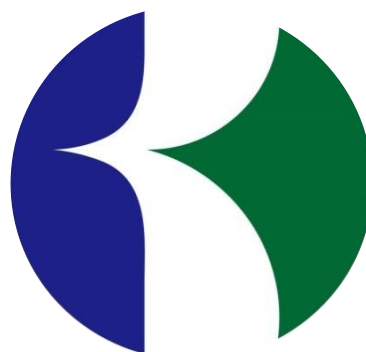
Id e n t i t y 前を向き自分らしい道を見つける

No b l e 自らの歩みに誇りを持つ

En j o y ひとつひとつの達成に喜びを感じる

校章の由来

校章の丸い形は、自分たちの周りの世界を表し、左側の濃い青色は、晴れ渡り澄み切った青空、生徒の「晴れやかな明るい未来」を表現しています。右側の緑色は、青空のもと日々伸びゆく草木、生徒の「成長」を表現しています。そして啓晴高等学校の頭文字「K」が道を切り啓くように中央に位置します。一人ひとりの生徒が、本校で大きく成長を続け、晴れやかな明るい未来を自らの手で切り啓^{ひら}くという証なのです。



I 学校概要

- 1 設置者 学校法人 石井学園
- 2 学校名 啓晴高等学校
- 3 所在地 岐阜市高砂町2丁目8番地
- 4 課程・学科 通信制・単位制 普通科
- 5 定員 120名

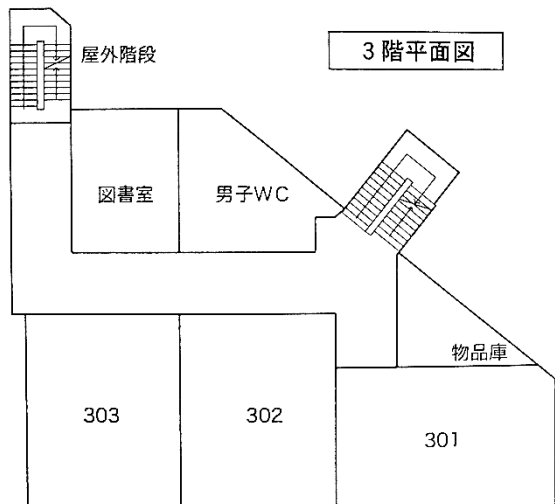
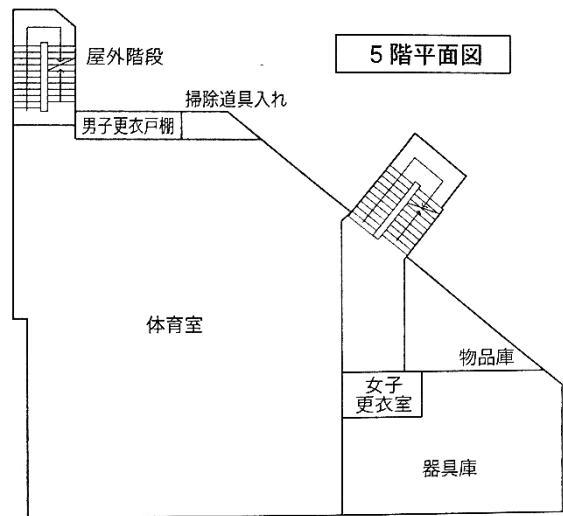
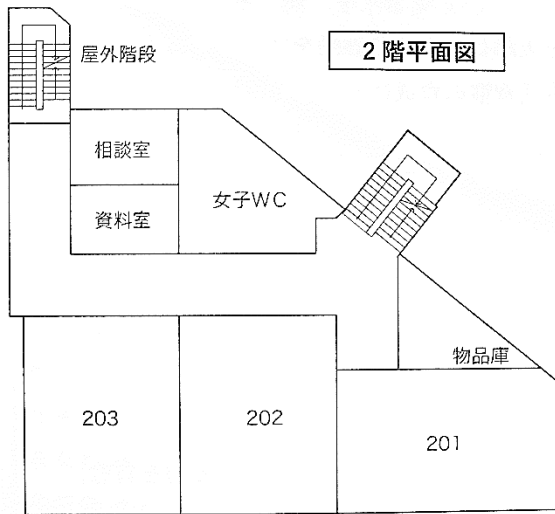
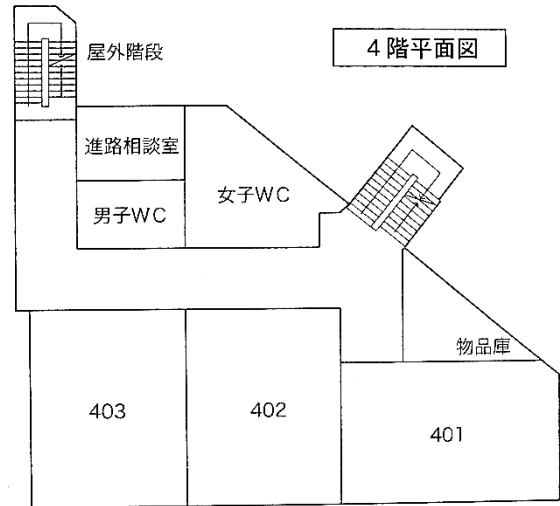
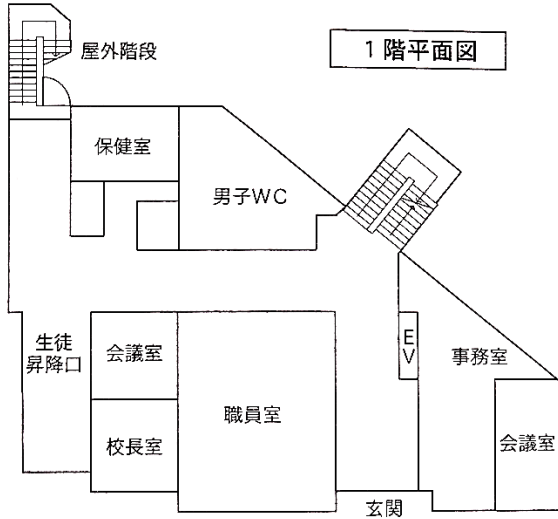
II 学校沿革

- | | |
|----------|----------------------------|
| 昭和20年11月 | 岐阜ドレスメーカー女学院開校 |
| 29年 3月 | 学校法人 石井学園に組織変更 |
| 43年 4月 | 岐阜調理師学校開校 |
| 47年 4月 | 岐阜調理専門学校に校名変更 |
| 60年 3月 | 大阪府向陽台高等学校と技能連携開始 |
| 平成17年 4月 | 岐阜調理製菓高等専修学校に校名変更 |
| 20年 3月 | 大阪府向陽台高等学校との技能連携終了 |
| | 4月 城南高等専修学校に校名変更 |
| | 4月 城南高等学校開校 |
| | 定員 普通科240名 調理科240名 製菓科240名 |
| 27年 8月 | 啓晴高等学校 新築工事着手 |
| 28年 6月 | 校舎完成 |
| 29年 4月 | 啓晴高等学校開校 |
| | 定員 普通科120名 調理科40名 (技能連携) |
| | 校長 蒲 典男 就任 |
| 31年 3月 | 校長 蒲 典男 退任 |
| | 4月 校長 那須 明彦 就任 |

Ⅲ 校地・校舎

1 校地・校舎面積 啓晴高等学校校地面積 422 m²
 啓晴高等学校校舎総面積 1,754 m²

2 教室配置図



IV 学校運営

1 特色ある運営方針

信頼関係で深くつながる学校

本校は、登校型の通信制・単位制高等学校です。

- (1) 岐阜県私立高等学校長協会・岐阜県高等学校長協会に加盟し、研鑽に努めています。
- (2) 岐阜県高等学校PTA連合会に加盟し、県内の保護者間の連携を図っています。
- (3) 中学校と連携しながら、教員や生徒、保護者への進路情報の提供や進学相談等、きめ細かい対応を行っています。
- (4) 関係教育機関との教育的関係の構築に努め、その連携強化を図っています。

2 教育目標

生徒一人一人を大切にし、豊かな人間性と社会の中で生きる力の育みをめざす。

3 指導の方針

- (1) 生徒一人一人の能力を最大限引き出し、「生きる力」を身に付けさせ、社会に貢献できる人材を育成する。
- (2) 本校の校訓である「FINE」に込められた教育を実践し、喜びや感動を体験させる。
- (3) 健康で安全な生活が送れるよう、望ましい基本的な生活習慣の育成に努める。
- (4) 中学校や関係教育機関との教育連携を推進する。

4 指導の重点

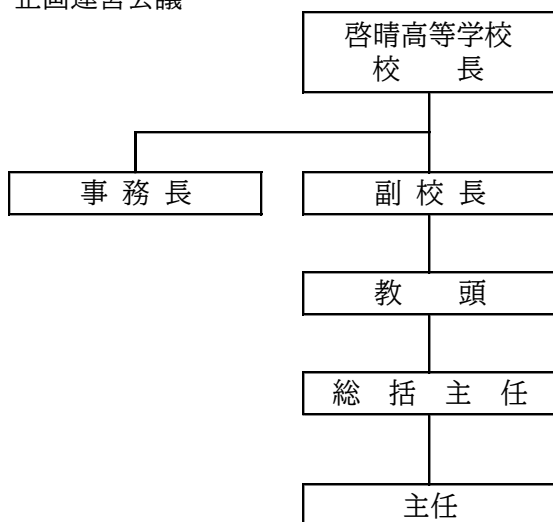
- (1) 信頼と愛情を基盤とし、生徒理解を深め、それぞれの生徒にあった支援・指導に努める。
- (2) 生徒一人一人の自己実現をめざし、特性・能力・希望等を的確に把握し、進路指導の充実を図る。
- (3) 社会人としての規律・マナーを重んじることができる人材の育成をめざす。
- (4) 本校の臨床心理士と教職員が連携し、きめ細かい教育相談を実施する。
- (5) 集団での学習を基本とし、規律をもって学校生活を送ることで、社会の中で生きる力を育む。

5 職員数

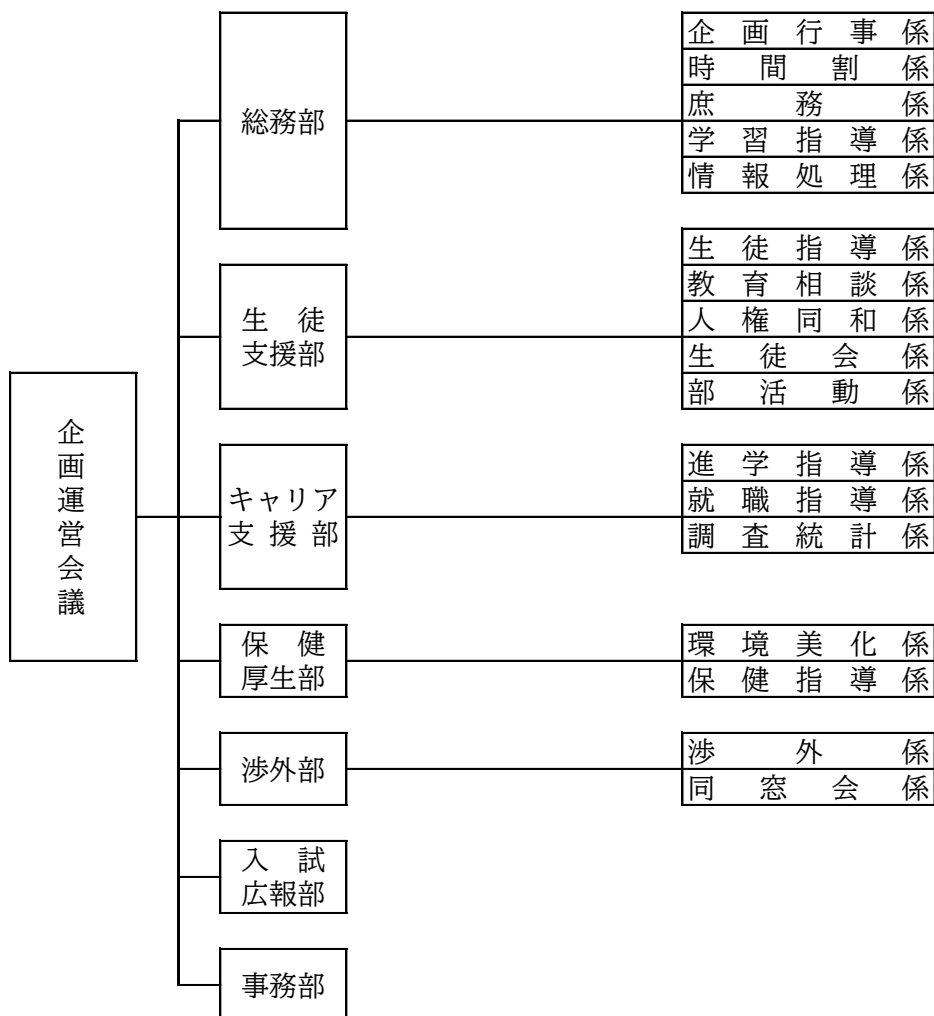
職名	本務・常勤						非常勤	合計
	校長	副校長	教頭	教諭	事務職員	計	講師	
男	1	1	1	10	1	14	4	18
女				1	2	3	9	12
計	1	1	1	11	3	17	13	30

6 学校運営機構

(1) 企画運営会議



(2) 校務分掌



(3) 各種委員会

企画委員会	生徒指導委員会	進路指導委員会
人権同和教育委員会	学校保健委員会	資質向上委員会
教科書選定委員会		

7 教育課程

教科	科目	標準単位	備考	履修単位数
国語	現代の国語	2	必修	2・4
	言語文化	2	必修	2・4
	論理国語	4	学校選択科目	2・4・6・8
	文学国語	4		2・4・6・8
	国語表現	4		2・4・6・8
	古典探究	4		2・4・6・8
地理 歴史	地理総合	2	必修	2・4
	地理探究	3	学校選択科目	2・4・6
	歴史総合	2	必修	2・4
	日本史探究	3	学校選択科目	2・4・6
	世界史探究	3		2・4・6
公民	公共	2	必修	2・4
	政治・経済	2	学校選択科目	2・4
数学	数学Ⅰ	3	必修	2・4・6
	数学Ⅱ	4	学校選択科目	2・4・6・8
	数学A	2		2・4
	数学B	2		2・4
理科	科学と人間生活	2	必修	2・4
	物理基礎	2	いずれか1科目(必修)	2・4
	化学基礎	2		2・4
	生物基礎	2		2・4
	地学基礎	2		2・4
保健 体育	体育	7～8	必修	2・4・6・8
	保健	2	必修	2・4
芸術	美術Ⅰ	2	必修	2・4
	美術Ⅱ	2	学校選択科目	2・4
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	必修	2・4・6
	英語コミュニケーションⅡ	4	学校選択科目	2・4・6・8
	論理・表現Ⅰ	2		2・4
	論理・表現Ⅱ	2		2・4
家庭	家庭基礎	2	必修	2・4
情報	情報Ⅰ	2	必修	2・4
	情報Ⅱ	2	学校選択科目	2・4
総合的な探究の時間		3～6	必修	2・4・6
特別活動		30時間以上		
卒業に必要な修得単位数		74単位以上		

8 使用教科書一覧

教科	発行所	教科書名	学年
国語	大修館	新編 現代の国語 改訂版	1
	大修館	新編 言語文化 改訂版	1
	東書	文学国語	3
	大修館	国語表現	2
	東書	新編 古典探究	3
地理歴史	山川	歴史総合 近代から現代へ 改訂版	2
	帝国	高等学校 新地理総合	1
	帝国	標準高等地図	1
	東書	世界史探究	3
	東書	日本史探究	3
公民	東法	公共 新訂版	1
	実教	最新政治・経済	3
数学	東書	改訂版 新数学 I	1
	東書	改訂版 新数学 I 解答編	1
	実教	高校数学 II	3
	数研	改訂版 新 高校の数学 A	2
理科	実教	科学と人間生活 新訂版	1
	第一	高等学校 改訂 新生物基礎	2
	第一	高等学校 改訂 新化学基礎	3
保健体育	大修館	現代高等保健体育 改訂版	1,2,3
芸術	光村	美術 1	2
	光村	美術 2	3
英語	東書	All Aboard! English Communication I Revised	1
	東書	All Aboard! English Communication II	2
	三省堂	VISTA Logic and Expression I	1
	三省堂	VISTA Logic and Expression II	3
家庭	東書	家庭基礎 自立・共生・創造	2
情報	数研	改訂版 高等学校 情報 I	2

9 日課表

午 前 の 部	
1 限	8:50～9:40
2 限	9:50～10:40
3 限	10:50～11:40
4 限	11:50～12:40

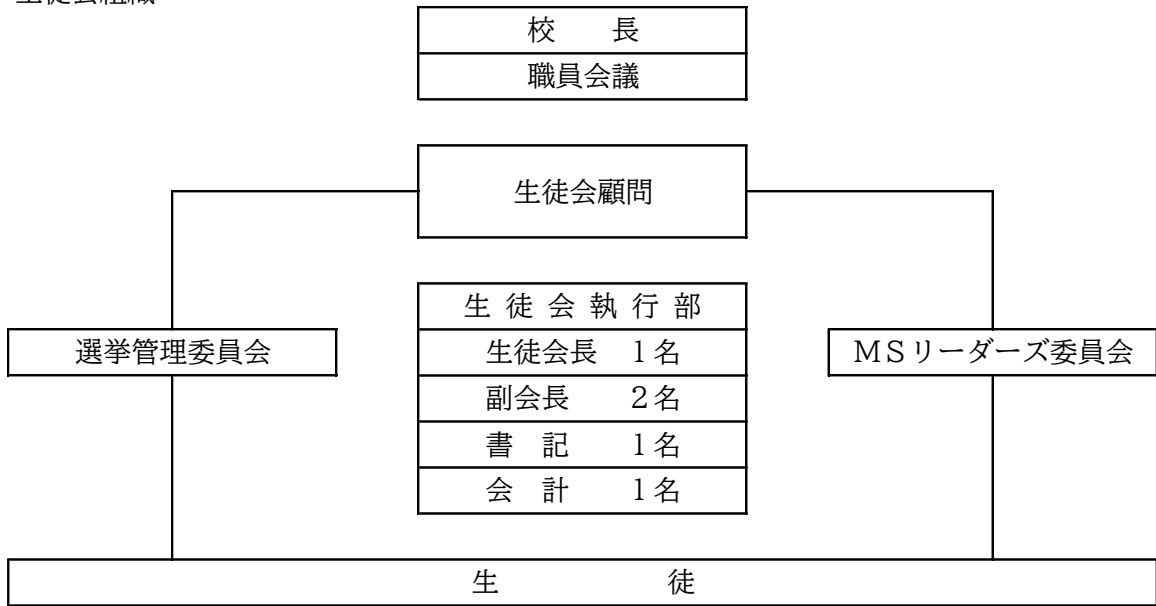
午 後 の 部	
5 限	13:00～13:50
6 限	14:00～14:50
7 限	15:00～15:50
8 限	16:00～16:50

10 年間行事計画

月	学校行事	ホームルーム活動
4	入学式、始業式 新入生三者懇談（科目選択・時間割作成） 海外研修（希望者のみ）	身だしなみ指導 生活習慣・学習習慣について考える
5	育友会総会 身体測定・胸部X線検査・内科検診・尿検査	学校生活に関するアンケート 進路希望調査
6	進学説明会 命を守る訓練 心電図検査	心のアンケート 進路希望調査
7	第Ⅰ期：単位認定試験・終業式・卒業式 三者懇談（科目選択・時間割作成）	個人懇談①
8	第Ⅱ期：入学式・始業式	身だしなみ指導 生活習慣・学習習慣について考える
9	命を守る訓練	進路相談 適性検査・心のアンケート
10	スポーツ大会	修学旅行事前指導 校外研修事前指導
11	第Ⅱ期：単位認定試験・終業式・卒業式 三者懇談（科目選択・時間割作成） 3年修学旅行 1・2年校外研修	個人懇談②
12	第Ⅲ期：入学式・始業式	身だしなみ指導 生活習慣・学習習慣について考える
1	薬物乱用防止講話	選挙について考える
2	生徒会役員選挙	生徒会役員選挙
3	第Ⅲ期：単位認定試験・終業式・卒業式 三者懇談（科目選択・時間割作成）	個人懇談③

11 特別活動

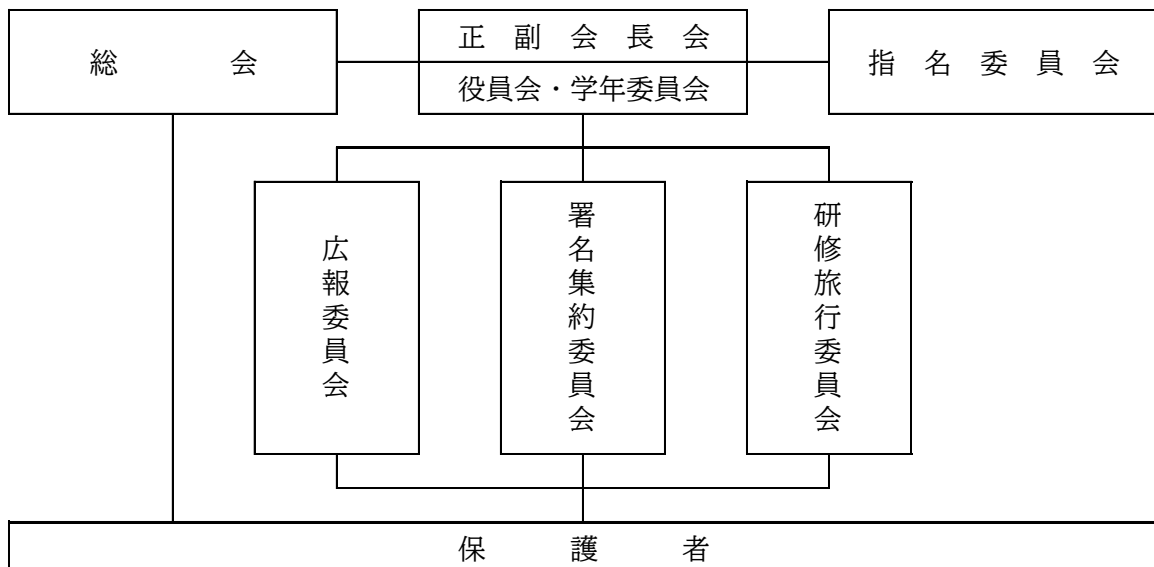
(1) 生徒会 生徒会組織



(2) 部活動

部 活 動 一 覧
バレーボール部
バスケットボール部
バドミントン部
卓球部
弓道部
陸上競技部
プログラミング部

12 特別活動



V 生徒に関する調査

1 在籍生徒数

科	性別	1年	2年	3年	小計	計
普通科	男	69	48	73	190	418
	女	72	75	81	228	
調理科	男	5	8	17	30	62
	女	13	11	8	32	
計	男	74	56	90	220	480
	女	85	86	89	260	

調理科は、技能連携施設（ヨコスカ調理製菓専門学校）の生徒数

2 卒業生進路状況

(1) 進路状況【令和7年度卒業生】

		男	女	合計
就職者数	県内	22	9	31
	県外	2	2	4
進学者数	四大	19	29	48
	短大	2	6	8
	専門学校	25	25	50
その他（含アルバイト）		13	15	28
卒業生数		83	86	169

(2) 産業別就職状況【令和6年度卒業生】

	男	女	合計
農 業 ・ 林 業			0
建 設 業	6	2	8
製 造 業	11	3	14
運 輸 業			0
卸 売 業 ・ 小 売 業	1	1	2
物 品 ・ 賃 貸			0
飲 食 店 ・ 宿 泊 業	2	2	4
生 活 関 連 サービス	2	2	4
医 療 ・ 福 祉	1	1	2
教 育 ・ 学 習 支 援			0
複 合 サービス			0
サ ー ビ ス 業			0
公 務	1		1
合 計	24	11	35

(3) 職業別就職状況【令和6年度卒業生】

	男	女	合計
専 門 的 職 業 従 事 者	4		4
事 務 ・ 販 売 従 事 者	4	2	6
製 造 ・ 加 工	10	3	13
保 安 職 業	1		1
輸 送 ・ 運 転	1		1
建 設	2	1	3
サ ー ビ ス	2	5	7
そ の 他			0
合 計	24	11	35